

ワークショップ進行ガイド

1. ワークショップについて

みんなで、「多文化共生のまちづくり」のための、具体的なアイデアを出し合います。

みなさんの経験や、現場の声を計画に入れます。

いろいろな視点を組み合わせて、より良い取組みを考えます。

みなさんからのアイデアは、会議のあとで市役所の各部署に配ります。

それぞれの部署でしっかり話あって、新しい計画のメニューに加えていきます。

2. タイムスケジュール(90分)

アイスブレイク(10分):今の課題を出す

ステップ1・2(25分):アイデアを出す・アイデアをグループピングする

ステップ3(20分):他のグループと意見を交換する

ステップ4(20分):アイデアをさらに良くする

ステップ5(15分):発表する

3. ステップの詳細

●アイスブレイク:こまっていることは何ですか？

【資料3】の〈現状と課題〉をもとに、身近な問題を【きいろ】の付箋に書いて、模造紙に貼ってください。

●ステップ1・2:アイデアを出しましょう！

課題を解決するためのアイデアを【みずいろ】の付箋に書いて貼ります。

書いた付箋は、計画の基本目標ごとに、似ているもの同士で集めてください。

●ステップ3:他のグループのアイデアを見に行きましょう！

のこる人(ホスト):自分のグループに来た人に、アイデアを説明します。

行く人(旅人):他のグループへ行って、話を聞きます。

「もっとこうしたら良い」と思うことを【ピンク色】の付箋に書いて、そのグループの紙に貼ってください。

●ステップ4:アイデアを完成させましょう！

自分の席にもどります。他のグループの人からもらった【ピンク色】の付箋を読みます。

みんなの意見を合わせて、アイデアをさらに良いものにしてください。

●ステップ5:発表

自分たちのグループで出た「アイデア」をみんなに教えてください。